

6月議会 あらまし

※全議案の議決結果はホームページでご覧いただけます。



令和元年第2回定例会（6月議会）は、6月3日に開会し、20日までの会期で開催しました。

一般質問は、11日から13日までの3日間で13人の議員が行い、14日の予算決算委員会では一般会計の補正予算を審査しました。

20日の議案審議では、専決処分の承認、一般会計補正予算のほか東海駅西口広場再整備に関する条例の廃止、東海南中学校給食室増改築工事、（仮称）歴史と未来の交流館建設工事の工事請負契約の締結など、村長提出の議案19件すべてを可決しました。

（仮称）歴史と未来の交流館 建設に着手

6月定例会で審議された議案の中から
注目議案をご紹介します。

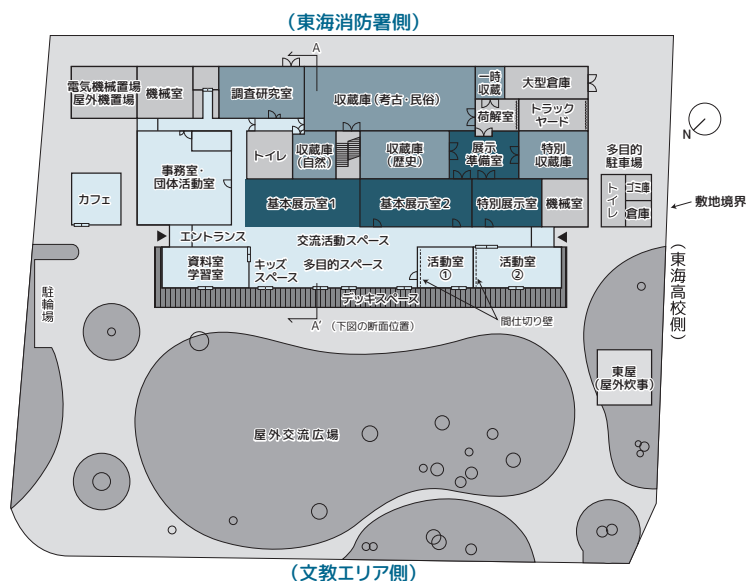
■議案第46号～49号概要

（仮称）歴史と未来の交流館は、ふるさと東海村の歴史や文化を発信する拠点です。「見る・触れる・体験する・交流する」をキーワードに子どもから大人まで楽しみながら学び、活動できる施設として、性質の異なる3つの展示室に、村の風土とその上に成り立つ歴史を展示します。

また、文教エリアとの連携を図るため、大きな屋外交流広場を設けています。

7月から建設工事に着手し、建物完成は令和2年12月、展示制作は令和3年3月に完成した後、文化財移設等の準備を進め、令和3年7月に開館予定です。

■（仮称）歴史と未来の交流館の平面図（イメージ）



■建設費用について

（仮称）歴史と未来の交流館建設における関連工事は、一般競争入札の結果、建築工事及び外構工事は10億6,370万円、電気設備工事は1億4,256万円、機械設備工事は1億9,030万円、展示制作業務委託は指名競争入札の結果9,680万円となりました。

